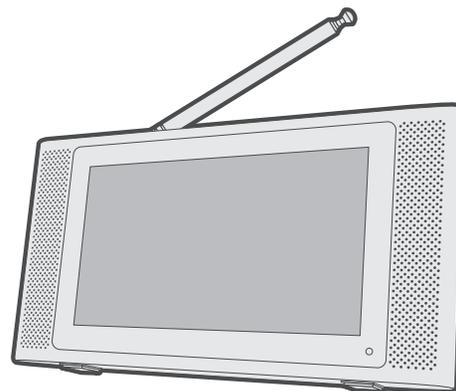


5インチ 防水 フルセグ・ワンセグテレビ

取扱説明書



- この度は、お買上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用前に『安全上のご注意』(1~3ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、いつでも確認ができる場所に保管してください。
- 保証書は『お買上げ日・販売店』等の記入を確かめ、大切に保管してください。
- この取扱説明書に載っている画面の表示は実際のものとは多少異なる場合がございます。

保証書添付

【もくじ】

【ご使用前に】	P.01
【安全上のご注意】	P.01~03
【はじめに】	P.04・05
●使用上のお願い	P.04・05
【内容物】	P.06
【各部位名称】	P.07・08
【充電する】	P.09・10
【イヤホンで聴く】	P.11
【スタンドについて】	P.11・12
【テレビを見るための準備】	P.13~20
●注意事項	P.13~14
●miniB-CASカードを差し込む	P.14~15
●miniB-CASカードを取り外す	P.16
●端子カバーについて	P.17・18
●アンテナの接続	P.19・20
●放送局のチャンネルスキャン	P.20・21
●本体のアンテナを使う	P.22
【テレビを見る】	P.23~27
●基本的な操作	P.23~27
・電源オン/オフ（電源オンの状態）	P.23
・液晶画面オン/オフ（電源オンの状態）	P.23
・モード切替（電源オンの状態）	P.24
・音量を調整（電源オンの状態）	P.24
・チャンネルを変える	P.25
・番組表の表示	P.26・27
・画面の説明	P.27
【テレビ 録画・予約・再生】	P.28~43
●注意事項	P.28
●録画用microSDカードについて	P.29
●録画用microSDカードを差し込む	P.30
●録画用microSDカードを取り外す	P.31
●録画・録画予約	P.31~37
・見ている番組を録画する	P.31・32
・録画予約	P.33~35
・予約リスト	P.36
・日時指定	P.37・38
・予約取り消し	P.39

【もくじ】

●録画した番組を再生・削除する	P.40~43
・録画リストからの再生	P.40
・録画番組の再生中にできる操作	P.41
・録画した番組を削除する	P.42・43
【テレビmicroSDカード残量確認・フォーマット】	P.43・45
●microSDカード残量確認	P.43・44
●microSDカードのフォーマット	P.45
【FMラジオ】	P.46・47
●FMラジオを聴取する	P.46・47
【リセット】	P.48
【設定】	P.49~54
●信号切替	P.50
●言語切替	P.51
●字幕切替	P.52
●音声切替	P.53
●FMラジオ	P.54
●工場出荷時設定	P.55
●製品情報	P.56
【故障かな・・・と思ったら】	P.57~61
【製品仕様】	P.62
【防水についてのご注意】	P.63・64
【アフターサービスとお問い合わせ】	P.65
【廃棄の際のご注意】	P.66
【保証書】	P.67・68

【ご使用の前に】

この取扱説明書は、本製品を安全に正しくご使用いただくための重要な情報が記載されています。本製品をご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。特に「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をご使用ください。また、この取扱説明書は、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

【安全上のご注意】

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐものです。危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵記号の意味



この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。



例)
「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。



例)
「電源プラグを抜く」を表す絵表示

本機の取り扱いについて



警告

- 本製品の上や近くに金属物や燃えやすいものを置かないでください。火災や感電の原因になります。



異常に温度が高くなるところや、直射日光が当たる場所には置かないでください。火災の原因や、外装ケース・内部部品が劣化する原因になります。

本機の取り扱いについて



警告

- 本製品使用中は、風通しの悪い狭い所で使用したり、布・布団・保温材などで覆ったり包んだりしないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になります。



充電用USB-AC変換アダプタは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。

【安全上のご注意】

本機の取り扱いについて



警告

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしないでください。たこ配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



濡れた手で、充電用USB-AC変換アダプタの抜き差しはしないでください。感電の原因になります。

異常・故障時について



警告

- 異常・故障時は直ちに使用を中止し、充電ケーブルを抜き、販売店または弊社カスタマーサポートにご相談ください。
- 内部に水・金属類・燃えやすいものが入った場合●煙や焦げる臭い、異常音などの異常が発生した場合●落としたり、破損した場合●充電用USB-AC変換アダプタ、充電ケーブルに損傷や異常な熱を持つ場合

雷について



警告

- 雷が鳴ったら、本製品から充電ケーブルを取り外してください。感電の原因になります。

分解・改造について



警告

- 本体、充電用USB-AC変換アダプタを含め、お客様自身による分解・改造・修理はしないでください。内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因になります。内部の点検、修理は販売店または弊社カスタマーサポートにご相談ください。

本製品の取り扱いについて



注意

- アンテナ工事が必要な際は、販売店または専門業者にご相談ください。アンテナが倒れた場合、感電の原因になる場合がございます。



振動や衝撃のある場所、高い場所、傾斜した場所に置かないでください。倒れたり、落ちたりしてけがの原因になります。



ヘッドホンを使用するときは音量を上げすぎないように注意してください。聴力障害の原因になる場合がございます。



航空機内での使用は、航空会社の指示に従ってください。誤動作による事故の原因となる場合がございます。

お手入れについて



注意

- お手入れは安全のために充電用USB-AC変換アダプタ、充電ケーブルを抜いてから行ってください。感電の原因になる場合がございます。



定期的に充電用USB-AC変換アダプタや、充電ケーブルのほこり掃除を行ってください。火災・故障の原因になる場合がございます。



長期間掃除をしないと内部にほこりがたまり、火災・故障の原因になる場合がございます。内部の掃除が必要な場合は販売店または弊社カスタマーサポートにご相談ください。

【安全上のご注意】

お手入れについて

⚠ 注意

ⓘ 長期間使用しないときは充電用USB-AC変換アダプタをコンセントから抜いてください。充電用USB-AC変換アダプタにほこりがたまり、火災・感電の原因になることがあります。

廃棄について

⚠ 注意

ⓘ 本製品には、リチウムイオン電池(Li-ion)が使われています。本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体までお問い合わせください。

移動について

⚠ 注意

ⓘ 移動の際には、接続されているケーブル線などをすべて外してください。充電ケーブルや本製品が損傷し、火災・感電の原因になることがあります。

防水について(本体)

⚠ 注意

ⓘ あらゆる方向からの強い噴流水から保護しますが、完全防水ではありません。以下の点に充分ご注意ください。

内蔵バッテリーについて

⚠ 注意

ⓘ バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。なお、バッテリーの交換はできません。

ⓘ 長期間使用しない場合、バッテリーが完全に放電し、充電できなくなる場合がございますので、本製品を長期間使用しない場合でも、半年ごとに3/4程度まで充電するようにしてください。

ⓘ 周囲の温度が低い環境では、持続時間が短くなります。

⊘ 浴室やキッチンなどの水まわりでは、端子カバーが確実に閉まっていることを確認してご使用ください。

⊘ 風呂、シャワー室などの温度の高い場所には長時間放置しないでください。

⊘ 水中に沈めないでください。故障の原因になります。

ⓘ 端子カバーまわりのゴムパッキンは、防水機能を維持するための重要な部品です。汚れや傷がつかないように注意してください。また、ゴムパッキンにゴミなどが付着した場合、水がかからない場所でやわらかい布でふき取ってください。

⊘ 端子カバーが開いた状態で本製品を水まわりで使用すると、内部に水が浸入する恐れがあります。水の浸入による製品の故障については保証期間内でも保証対象外となりますので、ご注意ください。

【はじめに】

使用上のお願い

■設置するときは

・本製品使用中に、近くにあるテレビ・ラジオ等の機器に画像や音声の乱れなどの悪影響が出る場合がございます。その場合は離してご使用ください。

■お手入れするときは

・お手入れ時はアルコールやシンナー、ベンジン等の溶剤は使用しないでください。

■本体に水がかかった場合のお手入れ方法

・本体に水がかかった場合は、下記の箇所を特に注意してご使用後すぐに水滴を拭き取ってください。
表面：スピーカーに水がかかると音量が小さくなる恐れがございます。しっかりと水滴を拭き取ってください。
側面：周囲の水分をしっかりと拭き取ってから端子カバーを開きます。開いたらゴムパッキン周囲の水分も拭き取ってください。

■移動や輸送するときは

・移動や輸送するときは、落としたり、ぶついたりしないでください。

■長期間使用しないときは

・本製品の電源を切り、充電ケーブルを外してください。

■液晶パネルの特徴について

・液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がございますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯することがあります。
・長時間同じ画像を表示すると残像(画面焼けのような症状)が出たり、パネルの寿命を縮めてしまう可能性がございます。使用しない時は必ず電源をお切りください。

■結露について

・寒い場所から暖かい場所に移動するとき、製品内部に水滴が生じる(結露する)可能性がございます。結露が生じたまま使用すると故障の原因となりますのでご注意ください。また結露が生じた場合は、結露が解消するまで乾燥させてから、ご使用ください。

■音のエチケットについて

・楽しい音楽や、映画の音も、場合によっては気になるものです。エチケットを守ってご使用ください。

■防水について

・本製品はIPX6相当の防水性能を有しております。雨や水しぶきのかかる場所でも使用できますが、全ての状況での動作を保証するものではありません。
・本体以外の付属品は防水ではありません。感電等の危険がございますので、ご注意ください。



本製品は日本国内専用です。国外で使用しないでください。

【はじめに】

使用上のお願い

⚠️ 防水製品のご使用前の注意事項

浴室やキッチンなどの水回りでご視聴される場合、以下の事にご注意ください。

- 水周りで端子カバーを開けるのはお避けください。
- 浴室など湿気の多い場所で本製品の保管や放置をしないでください、故障の原因となります。
- 本製品に付いた水滴は、乾いたタオル等で十分拭き取ってから保管してください。
- 本製品を振ったり揺らしたりしないでください、故障の原因となります。
- 充電用USB-AC変換アダプタ（市販品）と接続したまま使用しないでください。
- 内蔵バッテリーのみでご使用ください。

守っていただきたいこと

■電波妨害について・・・

電波を発生する機器の近くで本製品をご使用になると、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがございます。影響のないところまで本製品を離してください。

■急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください・・・

急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は結露が発生したり、表示品質が低下する場合がございますのでご注意ください。

■低温になる部屋（場所）でのご使用の場合・・・

ご使用になる部屋（場所）の温度が低温の場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがございますが、故障ではございません。常温に戻れば回復します。

画面シートについて

右上のタグ部分を
持って、保護シートを
剥してください。



液晶画面を保護するために
予め「保護シート」を貼って
います。「保護シート」を剥
してのご利用をお勧めします。

【内容物】

本製品をお使いになる前に、以下の内容物がすべてそろっているかご確認ください。万が一不足している物や破損している物がある場合は、お買い上げ店又は弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

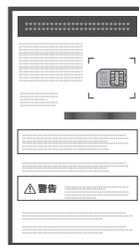
※製品仕様および外観は、改良のために予告なく変更する場合がございます。



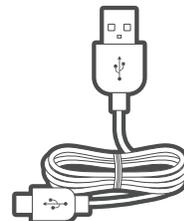
本体



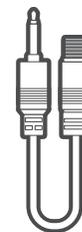
取扱説明書（保証書）



miniB-CAS
カード台紙



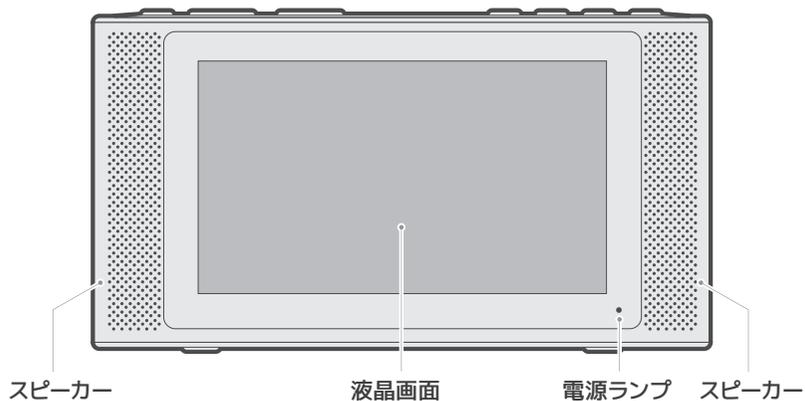
USB Type-C
ケーブル



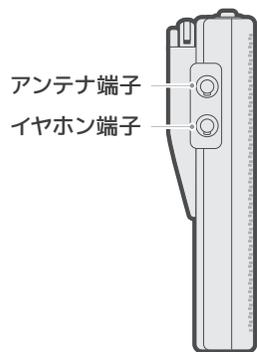
Φ3.5mmオス-F型
メスケーブル

【各部位名称】

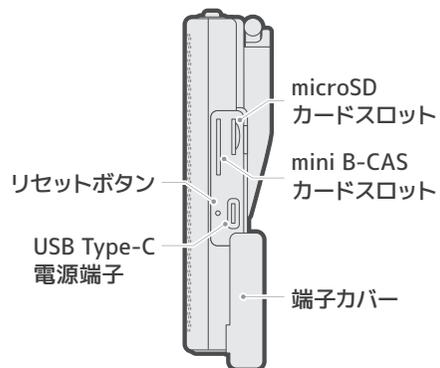
本体前面



本体左側面

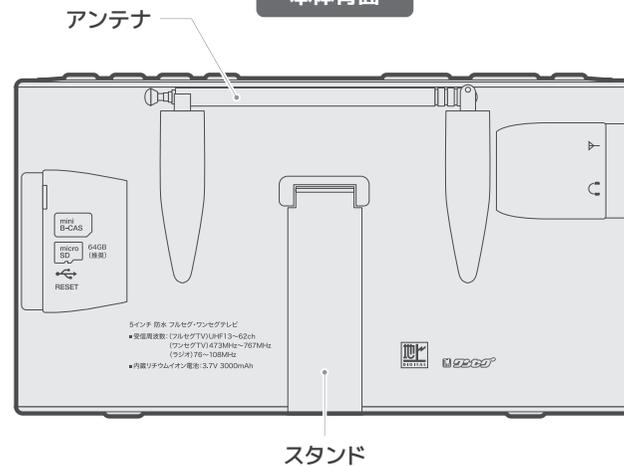


本体右側面

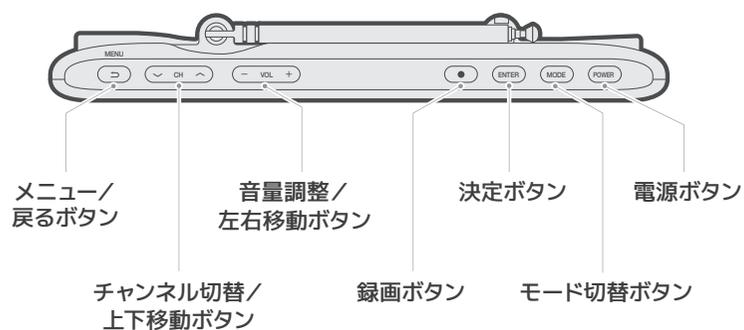


【各部位名称】

本体背面



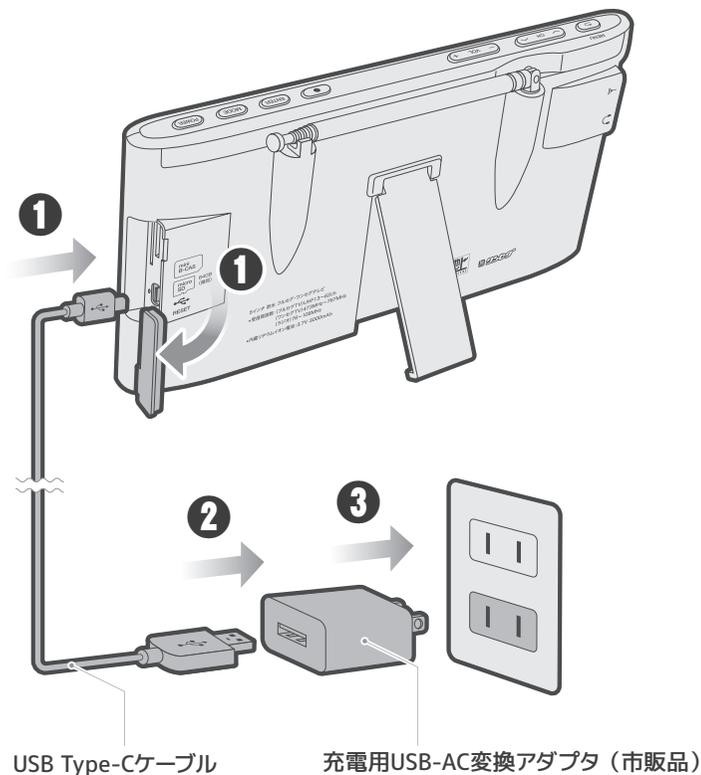
本体上面



【充電する】

ご使用前に本製品の充電を行ってください。

- 1 「端子カバー」を開け、USB Type-C電源端子に、付属の「USB Type-Cケーブル」のType-Cプラグ側を接続します。



【充電する】

- 2 充電用USB-AC変換アダプタ (市販品) のUSBポートに、付属の「USB Type-Cケーブル」のUSBプラグ側を接続します。
- 3 充電用USB-AC変換アダプタをご自宅のコンセントに接続します。

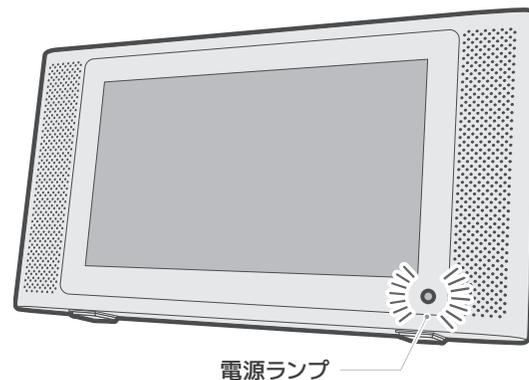
【電源ランプ状態】

状態	充電中	充電完了
電源オン	赤色点灯	消灯
電源オフ	紫色点灯	青色点灯
画面オフ		

※5V/2Aの場合、フル充電には約5時間かかります。



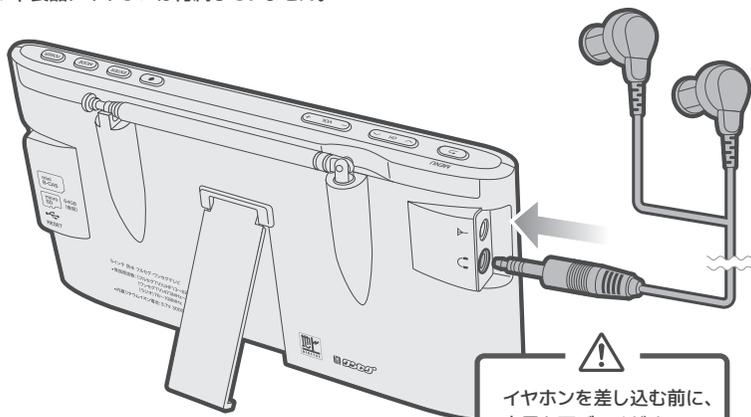
USB Type-Cケーブルによっては、仕様が異なる場合がございます。
付属のUSB Type-Cケーブル以外では、充電ができない場合がございます。



【イヤホンで聴く】

イヤホンを本体のイヤホン端子に差し込みます。

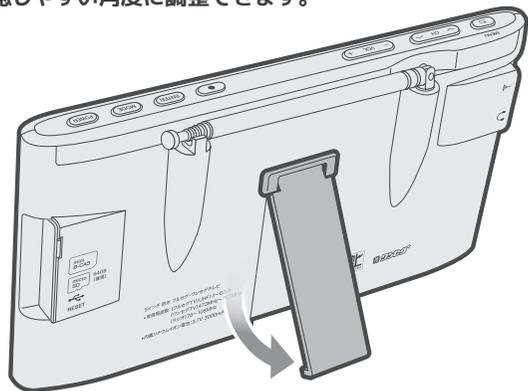
※本製品にイヤホンは付属していません。



イヤホンを差し込む前に、
音量を下げてください。
大音量で耳を傷める場
合がございます。

【スタンドについて】

スタンドは視聴しやすい角度に調整できます。

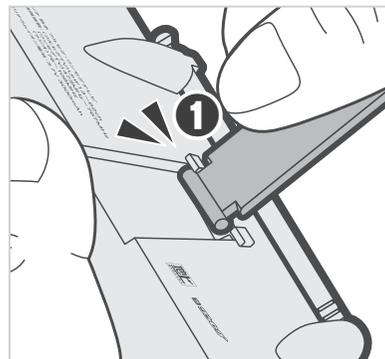


【スタンドについて】

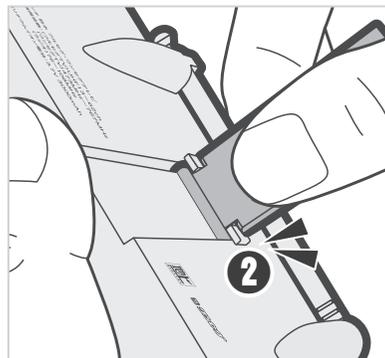


スタンドは破損しないよう、負荷がかかると外れる仕様になっています。
外れた際は以下の方法で取付けてください。

【スタンドの取付け方】



1
本体のくぼみにスタ
ンドの凸部分片方を
「カチッ」というまで、
押し込んでください。



2
スタンドのもう一方の
凸部分を「カチッ」と
いうまで押し込んで、
ください。

↓ 詳しくは動画をご確認ください。



【テレビを見るための準備】

注意事項

本製品は、フルセグ・ワンセグチューナーを内蔵しています。
地上デジタル放送と同じ内容の番組を見ることができます。



- ※本体アンテナは簡易アンテナです。一部地域や受信環境によって使用出来ない場合がございます。
- ※視聴可能地域においても環境等により受信状態が悪くなったり、受信できない場合がございます。ご自宅のアンテナ線と本製品を接続した際、テレビが視聴できる場合、本製品は正常に動作しています。
- ※フルセグ・ワンセグ放送は視聴対応地域のみで視聴できます。
- ※本製品はフルセグ・ワンセグ放送が提供されている地域、電波の届く範囲で視聴できます。
- ※車内等で受信する場合は、一部地域や地形、構造物により電波がさざぎられ、受信できない場合がございます。
- ※視聴対応地域のエリア内であっても地形や建物で電波が遮られる場所や、電波の弱い所、トンネル、地下、建物の中など電波の届かない場所では、受信できない場合がございます。
- ※フルセグ・ワンセグ放送は複数の放送局（中継局含む）によってサービスが提供されているため、電車や車などで移動中に異なるエリアに入ると、受信チャンネルが変わることがございます。その場合はチャンネルの再スキャンを行ってください。
- ※本製品のフルセグ・ワンセグチューナーは、日本国内専用です。
- ※ワンセグは携帯端末用の放送サービスのため、液晶画面の大きい本製品では画質が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでない場合がございます。
- ※携帯端末でワンセグ放送の視聴ができる場所でも、本製品では視聴できない場合がございます。
- ※ワンセグ放送は地上デジタル放送に比べ数秒音声や映像が遅れます。
- ※ワンセグ放送とフルセグ放送では、同一の場所でも受信状態が異なります。また使用する受信機によっても受信状態が変わります。
- ※設定によりフルセグとワンセグの受信を変更できますが、放送の特性でフルセグ放送よりもワンセグ放送のほうが受信しやすくなっています。
- ※フルセグ放送が受信困難な場合、信号切替を「ワンセグ」にしてご視聴ください。
- ※電波の受信環境が悪い場所では、強制的に本製品の電源がオフになる場合がございます。何度か電源がオフになる場合は、信号切替を『ワンセグ』に変えてご視聴ください。それでも電源がオフになる場合は、ご自宅のアンテナ線に接続してご視聴ください。

【テレビを見るための準備】

注意事項



- ※本製品はデータ放送、緊急警報放送には対応していません。
- ※受信できる放送局の電子番組表を同時に表示させることはできません。
- ※BS/CS放送には対応していないため視聴できません。
- ※本製品を使用する地域が変わった場合は、テレビとラジオそれぞれでチャンネルスキャンを再度実施してください。

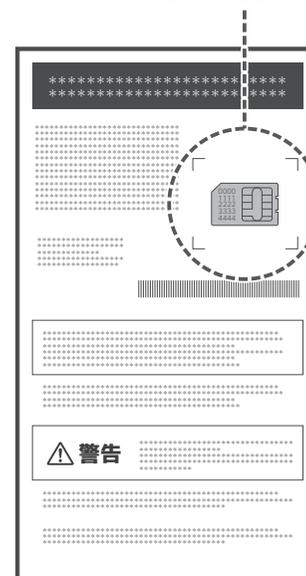
mini B-CASカードを差し込む

1 mini B-CASカードの台紙に記載されている内容をよくお読みください。

※パッケージを開封すると、添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

2 内容に同意の上でmini B-CASカードを台紙から外します。

mini B-CASカード

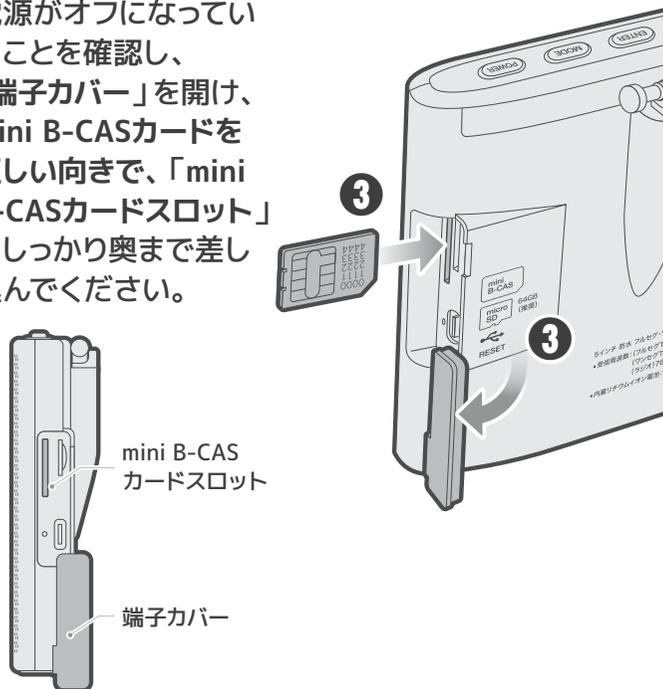


mini B-CASカードと台紙

【テレビを見るための準備】

mini B-CASカードを差し込む

- ③ 電源がオフになっていることを確認し、「端子カバー」を開け、mini B-CASカードを正しい向きで、「mini B-CASカードスロット」にしっかり奥まで差し込んでください。



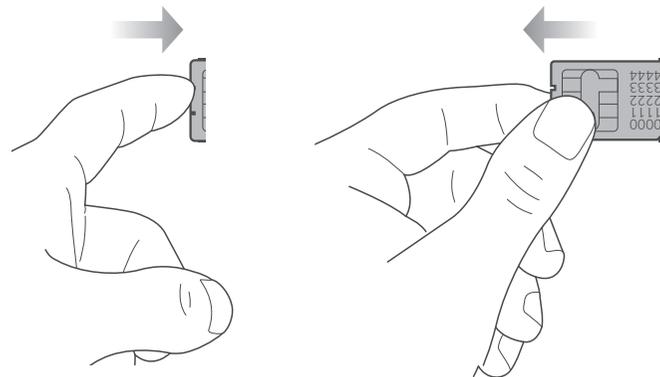
mini B-CASカード、microSDカードに関する注意事項

- ※mini B-CASカードが差し込みまたは抜き取りにくい場合、ピンセット等をご利用ください。
- ※microSDカードを誤ってmini B-CASカードスロットに差さないよう十分確認してから差し込んでください。誤ってmini B-CASカードスロットに差し込むとmicroSDカードを取り出せなくなる場合がございます。取り出せない場合は修理対応となり別途修理費用が掛かります。
- ※mini B-CASカードを挿入しないとデジタル（フルセグ）放送が映りません。
- ※mini B-CASカードは折り曲げないように差し込んでください。
- ※mini B-CASカード以外のものを差し込まないでください。故障や破損の原因になります。
- ※ご使用中はmini B-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合がございます。

【テレビを見るための準備】

mini B-CASカードを取り出す

- ① 電源をオフにして、mini B-CASカードを一度押してから、ゆっくりと取り出してください。



mini B-CASカードを差し込みまたは抜き取りにくい場合、ピンセット等をご利用ください。

mini B-CASカードの取り扱いについて

- ※mini B-CASカードの取り扱いについて詳しくは、カードが貼ってある台紙の説明をご覧ください。
- ※mini B-CASカードに関するメッセージが画面に表示されたとき以外は、カードを抜き差ししないでください。
- ※裏の端子面には触れないでください。
- ※分解・加工はしないでください。
- ※破損などによりmini B-CASカードの再発行を依頼する場合は費用が発生します。詳しくは、mini B-CASカスタマーセンターにご連絡ください。

mini B-CASカードについてのお問い合わせ先

㈱ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズ
カスタマーセンター TEL:0570-000-261 (2022年1月現在)

【テレビを見るための準備】

端子カバーについて

防水性能を保つため、端子カバーはきついています。

- ①** 端子カバー「下部」を押し込んでください。



- ②** 端子カバー「上部」を押し込んでください。



【テレビを見るための準備】

端子カバーについて

- ③** 端子カバー「中央部」を押し、平らになるまでしっかりと押し込んでください。



※端子カバーまわりのゴムパッキンは、防水機能を維持するための重要な部品です。汚れや傷がつかないように注意してください。また、ゴムパッキンにゴミなどが付着した場合、水がかからない場所でやわらかい布でふき取ってください。

※端子カバーが開いた状態で本製品を水まわりで使用すると、内部に水が浸入する恐れがございます。水の浸入による製品の故障については保証期間内でも保証対象外となりますので、ご注意ください。

※端子カバーが浮いていると本体の中に水が入り、製品・B-CASカード・microSDカードの故障の原因となります。

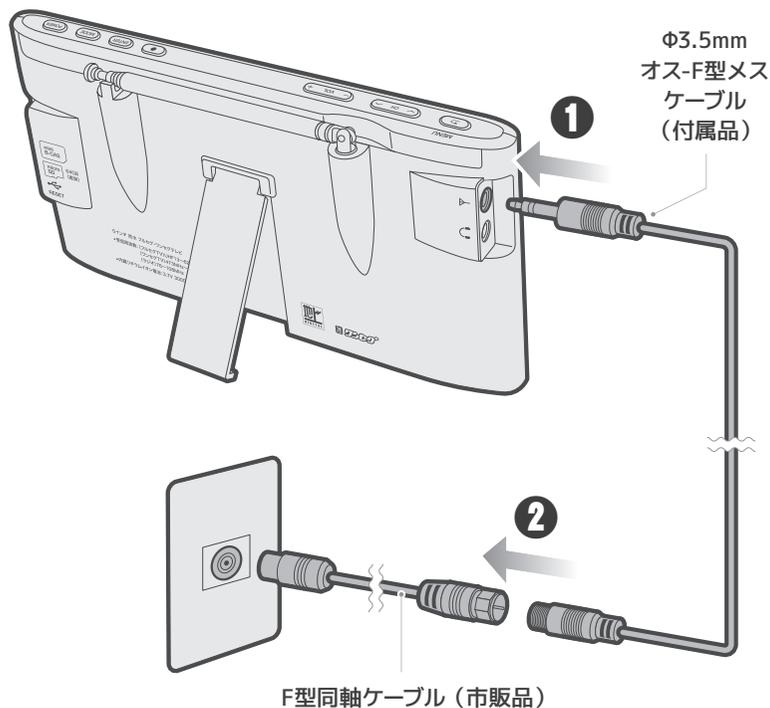
※【防水についてのご注意】P63・64ページを参照ください。

【テレビを見るための準備】

アンテナの接続

テレビ放送を視聴するには、本製品をご自宅のアンテナ線（ご自宅のテレビケーブル）に接続をした状態で、放送局のチャンネルスキャンすることをお勧めいたします。

- 1 本体のアンテナ端子に、付属の「Φ3.5mmオス-F型メスケーブル」のΦ3.5mmプラグ側を差し込みます。



【テレビを見るための準備】

アンテナの接続

- 2 「Φ3.5mmオス-F型メスケーブル」のF型プラグ側をご自宅のアンテナ線に接続します。



※アンテナ線はF型同軸ケーブル（市販品）をご使用ください。
※アンテナ線にデジタル機器を近づけないでください。

放送局のチャンネルスキャン

- 1 **POWER** を長押しして、「電源をオン」にします。
- 2 **↶** を押します。「メニュー画面」が表示されます。
- 3 **- VOL +** で「チャンネルスキャン」にカーソルを合わせます。



【テレビを見るための準備】

放送局のチャンネルスキャン

- 4** **ENTER** を押すとチャンネルスキャンが始まります。チャンネルスキャンが終了するとテレビ放送に変わります。



- 5** 再度チャンネルスキャンを行う場合は、「手順②～④の操作」を行ってください。



※初めてご使用の場合は、ご自宅のアンテナ線に接続してチャンネルスキャンを行うことをお勧めします。

※ご自宅のアンテナ線にてテレビ放送を受信した場合、本製品は正常に動作しています。

※ご自宅のアンテナ線に接続してもワンセグ放送しか受信されない場合、ご自宅のアンテナの電波が弱いもしくは電波障害の可能性がございます。お近くの電気店等にご相談ください。

※本体アンテナは、簡易アンテナです。一部地域や受信環境によって受信できない場合がございます。

※初期設定は、「ワンセグ」の設定になっています。フルセグを視聴するには、設定の信号切替を「自動」もしくは「フルセグ」に設定してください→P.50を参照。

※地域が変わった場合はチャンネルスキャンを再度実施してください。

※地上デジタルテレビ放送サービスのエリア内であっても、次のような場所では、受信状態が悪くなったり、受信できなくなったりする場合がございます。

- ・放送波が送信される電波塔から離れている場所
- ・山間部やビルの陰など、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所
- ・トンネル、地下、建物内の奥まった場所など電波の弱い場所および届かない場所

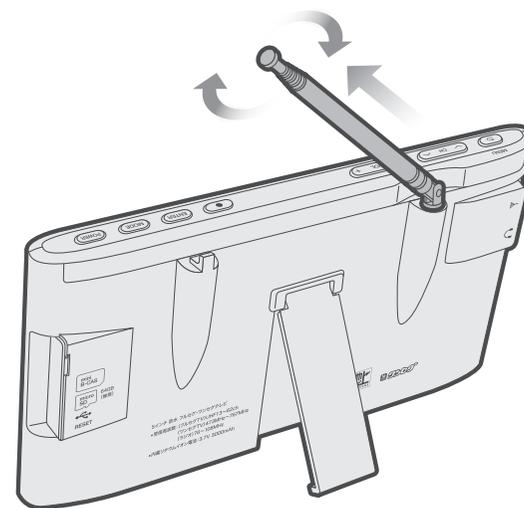
【テレビを見るための準備】

本体のアンテナを使う

本体のアンテナを伸ばして視聴する際、アンテナの向きを変えながら受信できる方向にアンテナの向きを調整してください。



本体のアンテナで受信する際は、映るまでに5秒～10秒かかる場合があります。



【テレビを見る】

基本的な操作

テレビを見るには、事前に放送局のチャンネルスキャンが必要です。P.20・21「放送局のチャンネルスキャン」をお読みの上、チャンネルスキャンを行ってからテレビをご視聴ください。

※チャンネルスキャンを行わないとテレビは視聴できません。

電源オン/オフ

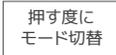
	ボタン	動作	画面表示
電源オン		長押し	画面が表示
電源オフ			画面が消える

液晶画面オン/オフ（電源オンの状態）

	ボタン	動作	画面表示
液晶画面オン		短押し	画面が表示
液晶画面オフ			画面が消え音声のみ

【テレビを見る】

モード切替（電源オンの状態）

ボタン	動作	画面表示
	短押し 	テレビ⇒録画リスト⇒ FMラジオ⇒テレビ の順でループ

※録画データが無い、またはmicroSDカードが挿入されていない状態では、録画リストは表示されません。

音量を調節（電源オンの状態）

ボタン	動作	画面表示（上部）
	短押し	 0~20

【テレビを見る】

チャンネルを変える

※初期設定は、「ワンセグ」の設定になっています。フルセグを視聴するには、設定の信号切替を「自動」もしくは「フルセグ」に設定してください→P.50を参照。

【方法1】

▼ CH ▲ を押すと
チャンネルの番号順に
選択できます。



チャンネル変更後、映像が映る
までに3秒～5秒かかります。

【方法2】

テレビを視聴中 ENTER を
押すと「チャンネルリスト」
が表示されます。

▼ CH ▲ でチャンネル
を選択し ENTER を
押します。



チャンネルリストには、メインチャンネルのほか、サブチャンネルが含まれています。

- ・サブチャンネルの視聴：チャンネルリストから選択が可能です。
- ・サブチャンネルの録画：チャンネルリストから選択後、本書P.31・32に記載されている操作にて録画が可能です。
- ・サブチャンネルの録画予約：チャンネルリストから選択後、本書P.33～35に記載されている操作にて録画予約の設定が可能です。

【テレビを見る】

番組表の表示

1 テレビモードで ◀ ▶ を
押すと「メニュー画面」が
表示されます。



2 - VOL + で
「番組表」を選択して、
ENTER を押すと視聴中の
「放送局の番組表」が
表示されます。



3 ▼ CH ▲ で
番組表内のカーソルの移
動ができます。

4 - VOL + で
番組表右側に表示される
「番組説明ページ数」を
変えられます。

番組説明ページ数

※受信環境によっては、番組表の日時が飛んで(抜けて)表示される場合があります。その際は、一度メニュー画面に戻り再度読み込みを行ってください。

【テレビを見る】

番組表の表示

- 5  を押すと「メニュー画面」に戻ります。「メニュー画面」を終了するには、もう一度  を押してください。



※番組表は表示されるまでに時間がかかります。番組表が表示されない場合は、一度  ボタンを押し、メニュー画面に戻り、10秒後ENTERボタンを押して再確認をしてください。

※本製品の番組表はマルチチャンネルの対応をしておりません。

※番組表は、フルセグの場合、現在から最大7日までの放送予定を確認できます。ワンセグの場合、視聴中の番組から最大10番組までの放送予定が確認できます。

※視聴中ではない放送局の番組表への移動は、できません。

画面の説明

放送局 音声 字幕 音量 電池残量



【テレビ 録画・予約・再生】

注意事項



※電波状況により受信している電波が約10秒間途絶えると、録画が中断します。ご注意ください。

※安定した録画環境を保つには、ご自宅のアンテナ線に接続した状態で録画を行ってください。

※ご自宅のアンテナ線に接続してもワンセグ放送しか受信されない場合、ご自宅のアンテナの電波が弱いもしくは電波障害の可能性がございます。お近くの電気店等にご相談ください。

※録画時間の目安は、microSDカード64GB(市販品)に録画した場合、フルセグ放送の録画で約10時間程度、ワンセグ放送の録画で約400時間程度です。

※番組のデータ量によって録画時間は変わります。

※何らかの理由(主電源が切れた、電波が途切れた等)で録画が中断した場合には、データが破損してしまい、再生できない場合がございます。

※本製品で録画したデータは、本製品でのみ視聴可能です。パソコンなどでの使用や視聴はできません。

※録画中は、すでに録画した番組を再生することはできません。(別の番組の視聴もできません。)

※同じ時間帯には1番組しか録画できません。

※本製品ではじめて録画する場合、試し録画をして正しく録画できることを確かめてください。

※著作権保護のため本製品で録画した番組は移動(ムーブ)や複製(コピー)をすることはできません。

※本製品の故障などの理由により修理や交換をした場合には、すでに録画していた番組が視聴できなくなります。予めご了承ください。

※本製品を購入されたお客様が録画した番組は、個人または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲内で楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断では使用できません。以下の行為についても原則として著作権法上保護された権利を侵害することになりますのでご注意ください。

- ・録画した番組をインターネット上に載せる
- ・録画した番組をメールなどで他人に送る
- ・録画した番組を営利目的で不特定多数へ貸す

※著作権法に違反すると刑事処罰を受ける場合もございます。自己責任のもとでご利用ください。なお著作権法違反によって生じた損害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。

※電源オフの状態で電源ケーブルが接続されていない場合、予約録画はできません。

【テレビ 録画・予約・再生】

録画用microSDカードについて

■推奨microSDカードの速度クラス



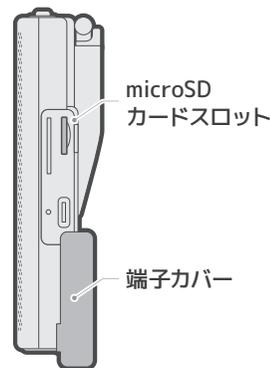
※速度クラスの詳細は、microSDカードのメーカーのホームページをご確認ください。

- microSDカードはデータ転送速度がClass 10もしくは、UHS 1のものをご使用ください。Class 10, UHS 1以外のmicroSDカードを使用した場合、正しく動作しない可能性があります。
- microSDHCカード4GB-32GBもご使用になれますが、フォーマット形式がFAT32となり、その仕様上、個々のファイルの最大サイズが4GBという制約がございます。そのため、フルセグの録画が約40分、ワンセグは約18時間で録画が終了します。
- microSDHCカード4GB-32GBの場合、お持ちのパソコンで、フォーマット形式をFAT32からexFATに変更することで、長時間録画が可能となります。(フォーマットの方法はP.45を参照)
- microSDカードによっては、本製品で認識しない、または正しく動作しない場合がございます。正規品のご使用をお勧めいたします。
- 録画時間の目安は、microSDXCカード64GBご使用で、フルセグ放送の録画で約10時間程度、ワンセグ放送の録画で約400時間程度です。※番組のデータ量によって録画時間は変わります。
- 本製品の電源がオンの状態で、microSDカードを抜き差ししないでください。microSDカードに録画されているすべてのデータが視聴できなくなる場合がございます。
- 初めて録画する際は、事前に試し録画を行い、正しく録画できることをご確認ください。
- 録画した番組を再生すると、映像と音声が多量ずれる場合がございます。ご了承ください。
- microSDカードが物理的に破損したり、内部データが損傷することで録画した番組が再生できなくなる場合がございます。
- 本製品の電源を正しく切らなかった場合、microSDカードに録画されているすべてのデータが破損し、視聴できなくなる場合がございます。
- 弊社は録画データ、microSDおよびmicroSDにより起因する不具合や故障に対する保証はいたしかねます。予めご了承ください。
- 外部入力を録画することはできません。

【テレビ 録画・予約・再生】

録画用microSDカードを差し込む

- 1 電源がオフになっていることを確認し、「端子カバー」を開けます。
- 2 「microSDカードスロット」にmicroSDカード(市販品)を「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

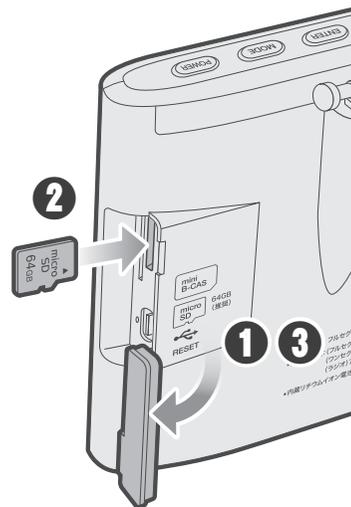


! microSDカードの向きに注意しながら差し込んでください。

- 3 「端子カバー」をしっかりと取り付けます。端子カバーに隙間があると水が入り、故障の原因となる可能性があります。

※P17-18 端子カバーについてを参照

! 必ずmini B-CASカードを差し込んだ後に、microSDカードを差し込んでください。



【テレビ 録画・予約・再生】

録画用microSDカードを取り外す

- 1 電源がオフになっていることを確認し、「端子カバー」を開けます。
- 2 microSDカードを軽く押すとスロットからmicroSDカードが飛び出します。
- 3 「端子カバー」をしっかりと取り付けます。端子カバーに隙間があると水が入り、故障の原因となる可能性があります。 ※P17-18 端子カバーについてを参照



microSDカードを差し込みまたは抜き取りにくい場合、ピンセット等をご利用ください。

録画・録画予約

見ている番組を録画する

※初期設定は、「ワンセグ」の設定になっています。フルセグを視聴するには、設定の信号切替を「自動」もしくは「フルセグ」に設定してください→P.50を参照。

- 1 テレビを視聴中に  を押すと、番組の録画が開始します。



【テレビ 録画・予約・再生】

録画・録画予約

見ている番組を録画する

- 2 録画を終了するには、再度  を押すと「録画を停止」と表示されます。



- 3  で「はい」を選択して、 を押すと録画が停止します。



※microSDカードの残量が不足している場合、「残量不足のため録画を中断しました。」と表示され録画ができません。

※録画中にmicroSDカードの残量が不足した場合、「残量不足のため録画を中断しました。」と表示され録画が停止します。

※電波状況により受信している電波が約10秒間途絶えると録画が中断します。

※microSDカードが差し込まれていない状態での録画はできません。

※録画中は音量調整、画面のオン/オフ以外の操作はできません。

※録画中に本製品の電源を切ると、画面表示は消えますが、録画は継続して行きます。

【テレビ 録画・予約・再生】

録画予約

- 1 テレビを視聴中に
[戻る] を押します。
「メニュー画面」が表示
されます。



- 2 [VOL] で
「番組表」にカーソルを
合わせ [ENTER] を押すと
視聴中の放送局の番組
表が表示されます。



- 3 [CH] で
録画する番組にカーソル
を合わせます。



- 4 [ENTER] を押すと
番組タイトルに
「赤い●印」が表示され、
予約が完了します。

※受信環境によっては、番組表の日時が
飛んで(抜けて)表示される場合があり
ます。その際は、一度メニュー画面に戻
り再度読み込みを行ってください。

予約赤い●印

【テレビ 録画・予約・再生】

録画予約

- 5 録画予約した番組を
[CH] で選択し、
[OK] を押すと日時指定
予約の設定ができます。
[OK] を押す度に
【一回/毎日/毎週/月-木/
月-金】の設定ができます。
日時設定の確認は、番組
説明で確認ができます。



- 6 [戻る] を押すとメニュー
画面に戻ります。
「メニュー画面」を終了す
るには、もう一度 [戻る]
を押してください。



- 7 録画予約の時間になると、
視聴中の番組やラジオが、
録画予約した番組に切り
替ります。

※電源OFF時での録画予約:電源ケーブル
(USB Type-C)が本体に接続されている
状態でないと起動しません。
※電源ON状態での録画予約:電源ケーブル
が接続されていなくても予約時刻に起動し
ます。その場合、充電切れでないかを確認
してください。

【テレビ 録画・予約・再生】

録画予約



- ※電源ケーブルが接続されていない場合、電源がオフの状態での予約録画はできません。
- ※録画をする前に本製品の充電を行ってください。
- ※録画予約が始まると電源ランプが点滅します。
- ※一度に設定できる録画予約は3番組までになります。
- ※放送内容の変更や遅延があった場合、予約通りに動作しない場合がございます。
- ※録画時間が重複していると、予約録画設定ができません。
- ※録画中は音量調整、画面のオン/オフ以外の操作はできません。
- ※番組表は表示されるまでに時間がかかる場合がございます。
- ※予約リストで録画予約の確認ができます。
- ※電波が途絶えると録画が中断し、ファイル保存されます。これを繰り返すと録画ファイルが複数作成されます。このファイルは、録画不完全で再生ができない場合がございます。
- ※安定した環境で録画をする場合は、ご自宅のアンテナ線を本製品に接続した状態で、録画してください。
- ※録画データのファイルサイズが小さいと再生できません。
- ※microSDカードの残量が128MB以下の場合、録画予約ができません。128MB以上ある場合、録画予約が可能ですが、容量がなくなると録画が中断されます。事前にmicroSDカードの残量をご確認ください。(P.43・44のmicroSDカードの残量確認を参照)
- ※本体のアンテナで受信する際は、映るまでに5秒～10秒かかる場合があります。
- ※録画予約後10秒以内に電源をオフにすると録画予約が保存されません。録画予約後10秒経ってから電源をオフにしてください。
- ※信号切替（フルセグ/ワンセグ）の設定が「自動」でも、録画中に設定が切替わることはありません。
- ※録画予約をフルセグで行い、ワンセグを視聴していた場合、録画予約時間になるとフルセグに切替り録画が開始します。録画予約をワンセグで行い、フルセグを視聴していた場合は、ワンセグに切替ります。
- ※録画予約したチャンネルにマルチ編成があった場合、複数のファイルで録画される場合がございます。
- ※電波受信が不安定な場合、複数のファイルで録画される場合がございます。
- ※連続した番組を録画するときの制限（右図参照）

前の録画予約の終了時刻と後の録画予約の開始時刻が同じ場合、後の録画予約番組を最初から録画するため、前の録画予約は終了予定時刻より早く録画を停止します。



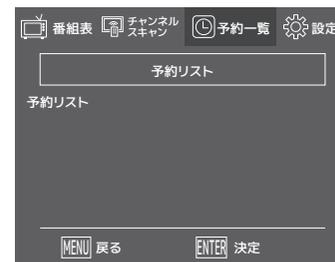
【テレビ 録画・予約・再生】

予約リスト

- 1 テレビを視聴中に を押します。「メニュー画面」が表示されます。



- 2 で「予約一覧」にカーソルを合わせ を押し、「予約リスト」が表示されます。



【テレビ 録画・予約・再生】

日時指定

- 1 P.36の「予約リスト①~②
の手順」で、「予約リスト」
を表示します。



- 2 **CH** で
日時指定したい番組を
選択し、**ENTER** を押すと
「日時指定/予約取り消し」
と表示されます。



- 3 **CH** で
「日時指定」を選択後、
ENTER を押すと
「一回/毎日/毎週/月-木/
月-金」と表示されます。



【テレビ 録画・予約・再生】

日時指定

- 4 **CH** で選択し、
ENTER を押すと設定が
完了し、予約リスト画面に
戻ります。



【テレビ 録画・予約・再生】

予約取り消し

- 1 P.36の「予約リスト①~②の手順」で、予約リストを表示します。



- 2 **CH** で取り消したい番組を選択し、**ENTER** を押すと「日時指定/予約取り消し」と表示されます。



- 3 **CH** で「予約取り消し」を選択し、**ENTER** を押すと「予約を取り消しますか?」と表示されます。



- 4 **CH** で「はい」を選択し、**ENTER** を押すと予約リストから予約番組が削除されます。

※予約番組を取り消しすると「番組表」の番組タイトルの「赤い●印」が消えます。

【テレビ 録画・予約・再生】

録画した番組を再生・削除する

録画リストからの再生

- 1 テレビを視聴中に **MODE** を押します。「録画リスト」が表示されます。



- 2 **CH** で再生する録画番組を選択します。

※下から新しい録画順になります。
※録画データが無い、またはmicroSDカードが挿入されていない状態では、録画リストは表示されません。

- 3 **ENTER** を押すと再生が始まります。

- 4 テレビの視聴に戻るには、**MODE** を押して、モードの切り替えをしてください。

【テレビ 録画・予約・再生】

録画番組の再生中にできる操作

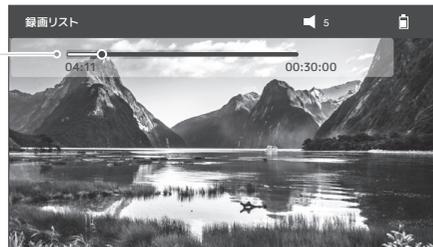
ボタン	動作	操作内容
ENTER	短押し	再生/一時停止
CH 	短押し	次の録画番組
 CH		前の録画番組
CH 	長押し	早送り
 CH		早戻し

- 早送り/早戻し状態になったらボタンから指を離しても早送り/早戻しが続きます。
- 早送り/早戻しを解除するには「ENTER」ボタンを押します。
- 再生進捗バーが表示されている間は、早送り/早戻しはできません。

ボタン	動作	操作内容
	短押し	再生進捗バー表示

再生進捗バー

※一定時間表示後、または再度●ボタンを押すと消えます。



【テレビ 録画・予約・再生】

録画した番組を削除する

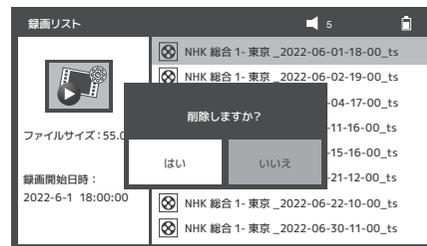
- 1 テレビを視聴中に **MODE** を押します。「録画リスト」が表示されます。



- 2  CH  で削除する録画番組を選択します。

※録画データが無い、またはmicroSDカードが挿入されていない状態では、録画リストは表示されません。

- 3  を押すと「削除しますか?」と表示されます。

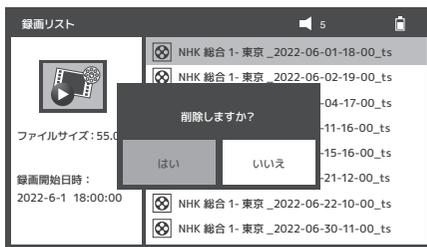


- 4  VOL  で「はい」を選択し、**ENTER** を押すと、ファイルが削除されます。

【テレビ 録画・予約・再生】

録画した番組を削除する

- 5 中止をする場合は、「いいえ」を選択し、**↶** を押します。



- 6 テレビの視聴に戻るには、**MODE** を押して、モードの切り替えをしてください。

【テレビ microSDカード残量確認・フォーマット】

microSDカード残量確認

microSDカードの残量確認をするには、本製品をパソコンに接続し、パソコンで確認をします。

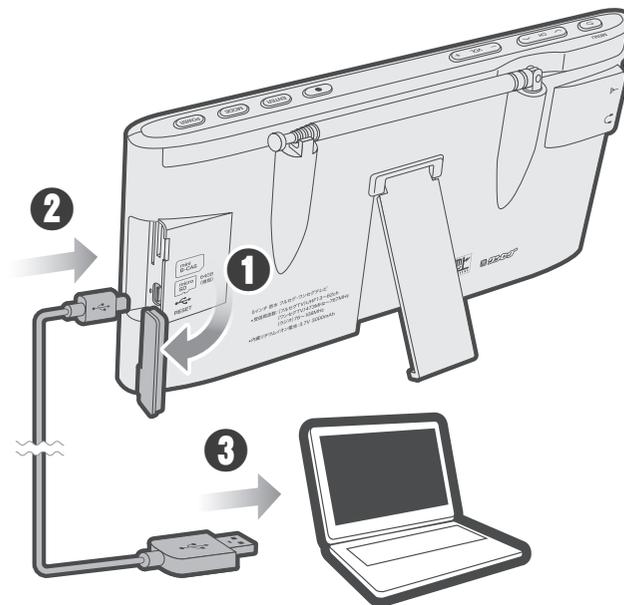
※本操作を行うには、パソコンが必要です。詳しくは、お持ちのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
※microSDカードをフォーマットするには、本製品にmicroSDカードを差し込み、本製品をパソコンに接続し、フォーマットを行ってください。それ以外の方法でフォーマットを行った場合、本製品では認識されず使用できない可能性があります。

- 1 「端子カバー」を開け、本製品にmicroSDカードが差し込まれているか確認をします。
※P30・31「録画用microSDカードを差し込む」を参照。
- 2 本製品のUSB Type-C電源端子に、付属の「USB Type-Cケーブル」のType-Cプラグ側を接続します。

【テレビ microSDカード残量確認・フォーマット】

microSDカード残量確認

- 3 お持ちのパソコンのUSBポートに、付属の「USB Type-Cケーブル」のUSBプラグ側を接続します。



- 4 パソコン（Windowsの場合）の「デバイスとドライブ」で、USBドライブ（・・・）/空き領域/0.00GB/0.00GBと表示されます。 ※パソコンにより、表示名が異なります。

【テレビ microSDカード残量確認・フォーマット】

microSDカードのフォーマット

※本操作を行うには、パソコンが必要です。詳しくは、お持ちのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

※ご利用を推奨するmicroSDカードに関しては、P.29をご参照ください。



※フォーマットを行うことにより、microSDカード内に保存されているデータはすべて消去されます。

※microSDカードのフォーマットは、本製品ではできません。お持ちのパソコンに接続して、フォーマットを行ってください。

※microSDHCカード 4GB-32GBもご使用になれますが、フォーマット形式がFAT32となり、その仕様上、個々のファイルの最大サイズが4GBという制約がございます。そのため、1回あたりのフルセグの録画が約40分、ワンセグは約18時間で録画が終了します。

※microSDHCカード4GB-32GBはお持ちのパソコンで、フォーマット形式をFAT32からexFATに変更することで、長時間録画が可能となります。

※microSDカードによっては、本製品で認識しない、正しく動作しない場合がございます。正規品のご使用をお勧めいたします。

※microSDカードをフォーマットするには、本製品にmicroSDカードを差し込み、本製品をパソコンに接続し、フォーマットを行ってください。それ以外の方法でフォーマットを行った場合、本製品では認識されず使用できない可能性があります。

※弊社は録画データ、microSDおよびmicroSDにより起因する不具合や故障に対する保証はいたしかねます。予めご了承ください。

- 1 P.43・44の手順①～③の後、パソコンの「デバイスとドライブ」で、「USBドライブ(・・・)」を選択して、マウスを右指クリック「フォーマット」でクリックします。

※/パソコンにより、表示名が異なります。

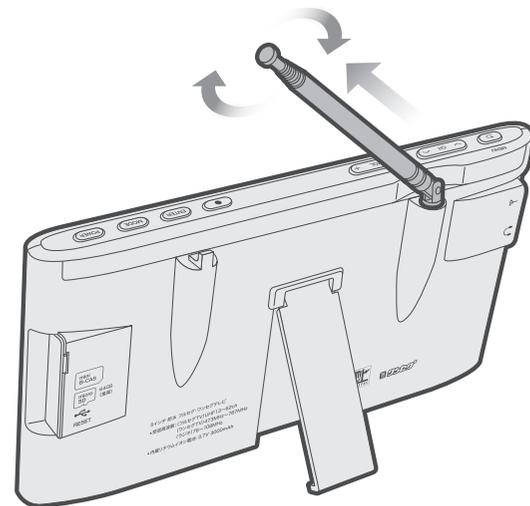
- 2 ファイルシステム、「exFAT」を選択し、フォーマットします。



【FMラジオ】

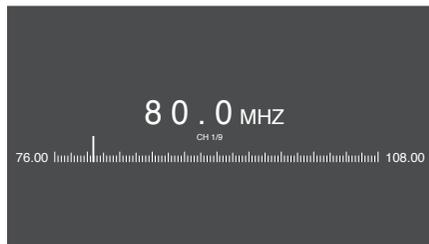
FMラジオを聴取する

- 1 **POWER** を長押しして、「電源をオン」にします。
- 2 **MODE** を押し、「FMラジオモード」にします。
- 3 本体アンテナを伸ばして、**ENTER** を長押しします。チャンネルスキャンが始まったらボタンから指を離します。
- 4 アンテナの向きを調整しながら受信してください。



【FMラジオ】

- 5 チャンネルスキャンが終了後、
▼ CH ▲ で
放送局の選局ができます。

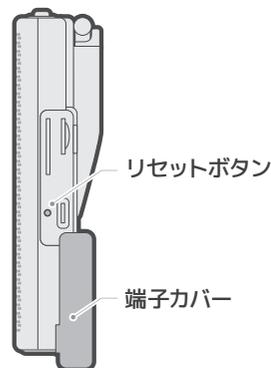
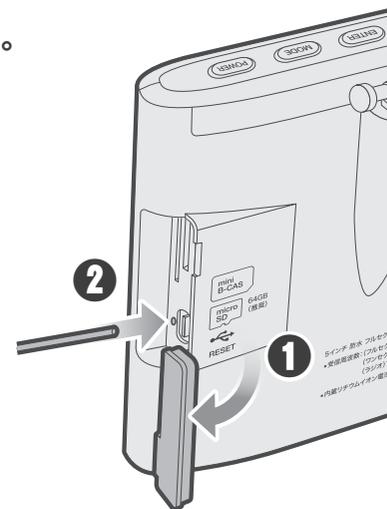


- ※電源オンの状態で、FMラジオ聴取中 **POWER** を短押しすると液晶画面の表示が消え、音声のみとなります。
- ※本体アンテナを伸ばして、受信感度が良いところでチャンネルスキャンを行ってください。
- ※FMラジオの録音はできません。
- ※FMラジオ聴取中でも、予約録画時間になるとテレビモードに切替わります。
- ※FMラジオをご使用にならない場合は、設定メニューからFMラジオをオフにしてください。P.54のFMラジオのオン/オフをご参照ください。
- ※手動での受信周波数の設定はできません。

【リセット】

テレビの視聴中に液晶画面が止まってしまった。

- 1 「端子カバー」を開けます。
- 2 ペーパークリップ等の先の細いモノで、「リセットボタン」を押します。
本製品がリセットされ電源がオフとなります。



- ※リセットすることによる、予約録画設定への影響はありません。
- ※P17-18 端子カバーについてを参照。

【設定】

システムの設定を行います。

- 1 **↩** を押し、メニュー画面を表示します。



- 2 **- VOL +** で「設定」にカーソルを合わせ **ENTER** を押します。



- 3 **↓ CH ↑** を押し、各設定項目にカーソルを合わせ **- VOL +** で設定を変更します。



- 4 **↩** を押すとメニュー画面に戻り、再度 **↩** を押すとテレビ視聴画面に戻ります。

【設定】

信号切替

信号切替を自動/フルセグ/ワンセグから選択ができます。

- 1 **↓ CH ↑** で「信号切替」にカーソルを合わせます。



- 2 **- VOL +** で「自動/フルセグ/ワンセグ」から選択します。

自動	自動で受信できる方を受信 ※フルセグ優先
フルセグ	フルセグのみを受信
ワンセグ	ワンセグのみを受信



※初期設定は、「ワンセグ」の設定になっています。フルセグを視聴するには、設定の信号切替を「自動」もしくは「フルセグ」に設定してください。

※電波の受信環境が悪い場所では、強制的に本製品の電源がオフになる場合がございます。何度か電源がオフになる場合は、信号切替を『ワンセグ』に変えてご視聴ください。それでも電源がオフになる場合は、ご自宅のアンテナ線に接続してご視聴ください。

【設定】

言語切替

画面表示を日本語、英語から選択ができます。

※英語表示は本製品のメニュー内容のみ反映されます。英語を選択しても、番組表は英語表記になりません。

- 1 **CH** で
「言語切替」にカーソルを
合わせます。



- 2 **- VOL +** で
「日本語/英語」から
選択します。

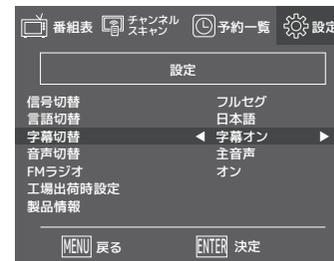
【設定】

字幕切替

字幕切替のオフ/オンを選択できます。

※字幕が表示されない番組もございます。

- 1 **CH** で
「字幕切替」にカーソルを
合わせます。



- 2 **- VOL +** で
「字幕オフ/字幕オン」から
選択します。

【設定】

音声切替

音声切替を主音声/副音声/主+副音声から選択ができます。

※ワンセグとフルセグでは異なる場合がございます。

※番組が対応している場合に限りです。

- 1 **CH** で
「音声切替」にカーソルを
合わせます。



- 2 **- VOL +** で
「主音声/副音声/主+副音
声」から選択します。

主音声	主音声がかかります
副音声	副音声がかかります
主+副音声	主音声と副音声がかかります

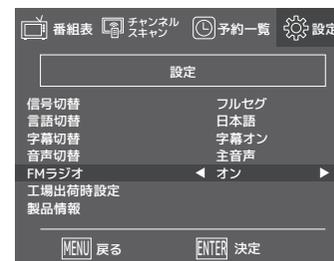
【設定】

FMラジオ

FMラジオのオン/オフを選択できます。

※出荷の際はFMラジオの設定は、オンになっています。

- 1 **CH** で
「FMラジオ」にカーソルを
合わせます。



- 2 **- VOL +** で
「オン/オフ」から
選択します。

オン	FM放送を受信できます
オフ	FM放送を受信しません

【設定】

工場出荷時設定

設定を工場出荷時に戻します。

※テレビ機能の各種設定（予約リスト含む）が初期状態に戻ります。ラジオ機能とすでに録画されたデータは影響しません。

- 1 **CH** で
「工場出荷時設定」に
カーソルを合わせます。



- 2 **ENTER** を押すと
「工場出荷時設定に戻しますか?」と表示されます。

- 3 工場出荷時設定に戻す場合は、
ENTER を押します。
チャンネルスキャンが
始まり、終了するとテレビ
視聴状態となり、工場出荷
時設定が終了します。



- 4 中止する場合は **↩** を
押します。
設定画面に戻ります。

【設定】

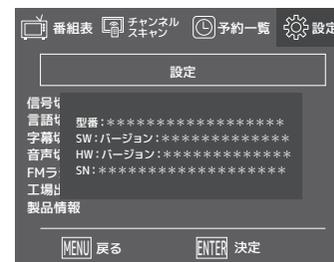
製品情報

本製品の情報が確認できます。

- 1 **CH** で
「製品情報」にカーソルを
合わせます。



- 2 **ENTER** を押すと本製品の
情報が表示されます。



【故障かな・・・と思ったら】

本製品に不具合が見られたときは、以下の点をご確認ください。

また、一度本製品の電源をオフにしてから再度起動もしくは、本製品のリセットをお試しください。その他ご不明な点がある場合は、弊社カスタマーサポートにご相談ください。



◀ 最新のQ&Aは、ホームページを参照ください。

<p>・充電ができない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・付属のUSB Type-Cケーブルをご使用でしょうか？USB Type-Cによっては、仕様が異なり充電できない場合があります。 ・ACアダプタの仕様によっては、充電に時間が掛かる場合があります。出力5V/2AのACアダプタをご使用ください。 ・本製品は、『USB A-USB Type Cケーブル』による充電を想定し設計されており、USB Type-C-Type-Cケーブルでの充電には対応していません。
<p>・電源が入らない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・充電はされていますか？充電を行ってください。 ・画面表示がオフになっていませんか？画面表示をオンにしてください。 ・電源ボタンを約3秒長押ししていますか？電源ボタン約3秒長押しで起動する仕様になっています。
<p>・製品本体が動作しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電源は入っていますか？ ・画面表示がオフになっていませんか？画面表示をオンにしてください。 ・本製品が電波の受信確認を行っている時は、ボタン操作ができません。電波の確認が終わるまでお待ちください。 ・電波の受信環境が悪い場所では、電波確認を何度も行う為、ボタン操作ができない場合があります。電波環境の良い窓際や本体・本体アンテナの向きを変えてお試しください。ご自宅のアンテナ線に接続してご使用ください。

【故障かな・・・と思ったら】

<ul style="list-style-type: none"> ・製品本体が動作しない ・チャンネルボタンを押しても切替わらない 	<ul style="list-style-type: none"> ・電波の受信環境が悪い場所では、本製品がフリーズする場合があります。フリーズした場合は、リセットボタンを押して本製品をリセットしてください。 ・電波の受信環境が悪い場所では、強制的に本製品の電源がオフになる場合がございます。何度か電源がオフになる場合は、受信切替を『ワンセグ』に変えてご視聴ください。それでも電源がオフになる場合は、ご自宅のアンテナ線に接続してご視聴ください。 ・電波の受信環境が悪いとチャンネルボタンの操作ができない場合があります。電波を受信するとボタンの操作が可能となります。
<ul style="list-style-type: none"> ・本体アンテナでテレビのチャンネルスキャンができない 	<ul style="list-style-type: none"> ・本体アンテナは、電波の受信環境に大きく左右されます。ご自宅のアンテナ線の本製品に接続した状態で、チャンネルスキャンを行ってください。 ・付属のφ3.5mmオスー F型メスケーブルのφ3.5mmプラグを間違えてイヤホン端子に接続していませんか。アンテナ端子側に接続してください。 ・ご自宅のアンテナ線と付属のφ3.5mmオスー F型メスケーブルを接続していますか？
<ul style="list-style-type: none"> ・画像・映像が乱れる ・音が出ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・温度が高い場所や低い場所で使用していませんか？本製品の使用環境は5℃～40℃です。 ・電波を発生する機器の近くで使用していませんか？電波を発生する機器から遠ざけてご使用ください。 ・音量が“0”になっていませんか？ ・電波の受信環境が悪い場所では、画像・映像の乱れや音声が出力されない場合があります。電波環境の良い窓際や、本体・本体アンテナの向きを変えてお試しください。ご自宅のアンテナ線に接続してご使用ください。 ・ご自宅と電波塔の方向に、電波を遮る高い建物や山等がある場合は、受信感度が低下し、画像・映像の乱れや音声がでない場合があります。
<ul style="list-style-type: none"> ・放送局名が「255 NONAME」と表示する 	<ul style="list-style-type: none"> ・再度チャンネルスキャンを行ってください。

【故障かな・・・と思ったら】

<ul style="list-style-type: none"> ・テレビが受信できない ・自宅のアンテナ線を使用してもワンセグ放送しか映らない ・ワンセグ放送しか映らない 	<ul style="list-style-type: none"> ・放送の受信可能地域であることをご確認ください。 ・チャンネルスキャンはお済みですか？本製品はテレビ/ラジオそれぞれのモードでチャンネルスキャンを行わないとご使用できません。 ・ご自宅の屋内アンテナ線に接続をしてチャンネルスキャンを行ってください。 ・チャンネルスキャンを行った地域と違う地域で使用していませんか？再度チャンネルスキャンを行ってください。 ・本体アンテナの向きを変える。 ・本体アンテナは、電波の受信環境に大きく左右されます。一部地域や受信環境によってご使用できない場合がございます。 ・本書P.13の注意事項をご参照ください。 ・ご自宅のアンテナ線に接続してもワンセグ放送しか受信されない場合、ご自宅のアンテナの電波が弱いもしくは電波障害の可能性がございます。ご自宅の電波環境のご確認をお願いいたします。または、お近くの電気店等にご相談ください。 ・工場出荷時「信号切替」が『ワンセグ』設定になっています。フルセグを視聴するには、「信号切替」を『自動』もしくは『フルセグ』に設定してください。本書P49-50参照。
<ul style="list-style-type: none"> ・microSDカードが認識しない 	<ul style="list-style-type: none"> ・microSDカードが奥までしっかりと差し込んでありますか？ ・microSDカードは、容量：64GB以下・速度クラス：Class@もしくはUHS-U以上をご使用ですか？ ・4GB～32GBのmicroSDカードの場合、exFATを選択し、フォーマットしましたか？exFATを選択し、フォーマットし直してください。フォーマットの方法に関しては、本書P44-45を参照。 ・microSDカードは、正規品をご使用ください。正規品以外は、認識しない場合があります。 ・microSDカードをフォーマットするには、本製品にmicroSDカードを差し込み、本製品をパソコンに接続し、フォーマットを行ってください。それ以外の方法でフォーマットを行った場合、本製品では認識されず使用できない可能性があります。

【故障かな・・・と思ったら】

<ul style="list-style-type: none"> ・番組表がでない ・番組表が全て表示されない 	<ul style="list-style-type: none"> ・受信環境によっては、番組表の日時が飛んで（抜けて）表示される場合があります。その際は、一度メニュー画面に戻り再度読み込みを行ってください。 ・ワンセグテレビの番組表表示は、最大10番組までです。
<ul style="list-style-type: none"> ・録画予約ができない ・録画ができない ・予約録画したはずの番組が録画リストにない ・録画ファイルが複数ある ・録画ファイルが再生できない ・録画した番組の終了部分が切れている 	<ul style="list-style-type: none"> ・microSDカードは、差し込んでいますか？microSDカードを差し込まないと録画予約、録画ができません。正規品のmicroSDカードをご購入して差し込んでください。microSDカードは、容量：64GB以下・速度クラス：Class@もしくはUHS-U以上を推奨しています。 ・microSDカードは、正規品をご使用していますか？正規品以外は、認識しない・録画できない・録画が安定しない場合がございます。 ・一度に可能な録画予約は、3番組までです。 ・電源OFF時での録画予約：電源ケーブル（USB Type-C）が本体に接続されている状態でないと起動しません。 ・電源ON状態での録画予約：電源ケーブルが接続されていなくても予約時刻に起動します。その場合、充電切れでないかを確認してください。 ・4GB～32GBのmicroSDカードはフォーマットをする必要があります。お持ちのパソコンで、exFATを選択し、フォーマットしてください。本書P44-45参照。 ※フォーマットを行うと録画番組は消えてしまいます。ご了承ください。 ・microSDカードの容量不足の可能性はありませんか？不要な録画番組を削除してください。 ・電波状況により受信している電波が約10秒間途絶えると録画が中断します。 ・放送開始時刻や放送内容が変更された可能性はありませんか？ ・電波が途絶えると録画が中断し、ファイル保存されません。これを繰り返すと録画ファイルが複数作成されます。このファイルは、録画不完全で再生ができない場合があります。 ・連続して番組を録画するときの制限 前の録画予約の終了時刻と後の録画予約の開始時刻が同じ場合、後の録画予約番組を最初から録画するため、前の録画予約は終了予定時刻より早く録画を停止します。本書P35参照。

【故障かな・・・と思ったら】

・録画が途中で止まる	<ul style="list-style-type: none"> ・連続して番組を録画するときの制限 前の録画予約の終了時刻と後の録画予約の開始時刻が同じ場合、後の録画予約番組を最初から録画するため、前の録画予約は終了予定時刻より早く録画を停止します。本書P35参照。 ・電波状況により受信している電波が約10秒間途絶えると録画が中断します。 ・電波が途絶えると録画が中断し、ファイル保存されません。これを繰り返すと録画ファイルが複数作成されます。このファイルは、録画不完全で再生ができない場合があります。
・フリーズした	・リセットボタンで本製品をリセットしてください。

【製品仕様】

防水性能		IPX6 (耐水形)		
受信周波数	フルセグ/ワンセグ	UHF13 ~ 62ch / 473.143MHz ~ 767.143MHz		
	FM	76.0MHz ~ 108.0MHz		
画面サイズ		5インチ TFT液晶パネル (画素854×480)※1		
対応メディア		microSDカード (64GB推奨) class10、exFAT		
対応フォーマット (録画)		TS		
スピーカー		1W×2 8Ω		
出力端子		Φ3.5mmステレオミニジャック		
入力端子		Type-C 充電端子/Φ3.5mmアンテナ端子/ miniB-CASカードスロット/microSDカードス ロット (64GB推奨)		
DC入力		Type-C 5V/2A		
電池仕様		3.7V 3000mAh 内蔵充電バッテリー (リチウムイオン)		
充電時間		約5時間 (5V/2Aの場合)		
録画可能時間 (64GBの場合)		フルセグTV : 約10時間 ワンセグTV : 約400時間		
連続使用時間	使用状態	画面表示	TV	FM
	イヤホン 音量 10	ON	約8時間	約8時間30分
		OFF	約10時間30分	約11時間
	本体スピーカー 音量 10	ON	約7時間30分	約8時間
OFF		約10時間	約10時間30分	
動作保証温度		5~40℃ (結露などは避けてください)		
サイズ (約)		W168×H92.5×D22.5mm (突起部含む)		
重量 (約)		217g		
内容物		本体、充電用Type-Cケーブル (長さ約1m)、アンテナ変換ケーブル (Φ3.5mmオス-F型メス 長さ約22cm)、mini B-CASカード、取扱説明書 (保証書付)		

※1 画面解像度が低いためテロップが見づらい場合がございます。※製品画像の液晶画面はハメコミ合成です。※各種案内に使用している製品の画像はあくまでもイメージであり、実際の製品と異なる場合がございます。※連続使用時間はあくまでも目安であり、使用状況・環境によって異なる場合がございます。※製品仕様および外観は、改良のために予告なく変更する場合がございます。

⚠ 防水についてのご注意

【必ず行ってください】

- ❶ 端子カバー「下部」を押し込んでください。



- ❷ 端子カバー「上部」を押し込んでください。



- ❸ 端子カバー「中央部」を押し、平らになるまでしっかりと押し込んでください。



- ❹ 端子カバーの全ての面が平らになるように押し込んでください。



- ❺ 端子カバーを取付けた後、端子カバーが浮いていないか必ずご確認ください。



※防水性能を保つため、端子カバーの取付けをきつくしています。

※端子カバーが浮いていると本体の中に水が入り、製品・B-CASカード・microSDカードの故障の原因となります。

※端子カバーが開いた状態で本製品を水まわりで使用すると、内部に水が浸入する恐れがございます。水の浸入による製品の故障については保証期間内でも保証対象外となりますので、ご注意ください。

詳しくは動画をご確認ください▶



【アフターサービスとお問い合わせ】

修理を依頼される前にP.57～61ページの「故障かな・・・と思ったら」をよくお読みいただき、症状を確認してください。確認しても症状が改善されない場合は、お買上げ店または弊社カスタマーサポートにご相談ください。

■保証書を必ずご確認ください ※本製品を分解すると、保証が無効になります。

保証書については、必ず「お買上げ日」と「正規販売店名」の記入があることを確かめてからお買上げ店よりお受け取りください。また、内容をよくお読みした後、大切に保管してください。保証期間はご購入日から1年間です。

■修理をご依頼される場合

修理を依頼される前にP.57～61ページの「故障かな・・・と思ったら」をよくお読みいただき、症状を確認してください。それでも症状が改善されない場合は、まず充電ケーブルを抜いてお買上げ店または弊社カスタマーサポートにご連絡ください。

※保証期間中は保証書の規定に従って、修理させていただきます。

※保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる場合、ご希望により有償修理させていただきます。

※保証期間中であっても、中古譲渡、中古販売、オークション等正規販売店以外からご購入の商品は、保証の対象外となりますので販売店にお問合せください。

※ご購入時の梱包箱で梱包してください。また箱がない場合にはお客様で梱包用の箱をご用意いただき緩衝材を利用するなど輸送時に破損しないよう梱包をしてください。

※輸送時の事故はお客様の責任となります。弊社では一切の責任を負いかねますので、しっかりと梱包をしてください。

■修理をご依頼される時にご準備いただきたい内容

- ・お客様の氏名/住所/電話番号
- ・製品名/型番/お買上げ日/お買上げ店
- ・故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

カスタマーサポート

 **0570-020-511**

(平日10:00～12:00 / 13:00～17:00)

support@stayer.co.jp

<https://www.stayer.co.jp>

〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番地2 TRビル6F

【廃棄の際のご注意】

廃棄の際のご注意

家電リサイクル法が2001年4月1日より施工され、リサイクル料金と収集運搬料金がお客様のご負担となりました。



リチウムイオン電池のリサイクルについてお願い

- ・本製品は、リチウムイオン電池を内蔵しています。リチウムイオン電池はリサイクルすることができる大切な資源ですので、リサイクルにご協力をお願いいたします。本製品を廃棄する時は、お住まいの市町村の指導に従ってください。
- ・廃棄するときは、電池を分解しないでください。
- ・本製品を、一般家庭ごみとして廃棄しないでください。廃棄されたリチウムイオン電池が、ごみ収集車などで破壊されてショートし、発火、発熱の原因になります。
- ・内蔵バッテリーは消耗品です。繰り返しの充電によりバッテリーが消耗し使用時間も短くなります。



リチウムイオン電池についてお願い

- ・長期間本製品を使用しない場合、バッテリーが完全に放電し充電できなくなる場合がございます。半年ごとに3/4程度まで充電するようにしてください。
- ・内蔵バッテリーの液漏れ、異臭が発生した場合は、直ちにご使用を中止してください。また、液漏れした電解液には絶対に触れないでください。
- ・内蔵バッテリーの使用時間は、使用環境やバッテリーの劣化度により異なります。

保証書

品名	5インチ 防水 フルセグ・ワンセグテレビ	型番	
お客様	お名前		
	ご住所 〒 -		
電話番号 ()		-	
お買上げ日		取扱販売店名	
年 月 日			
保証期間 (お買上げ日から)			
本体1年間 但し消耗部品は除く			

様



ご注意

弊社では、お客様からの「製品の使い方や仕様に関するご質問」「有償修理のご依頼」には対応しておりますが、保証期間内での「返品・交換・無償修理」は正規販売店経由でのみ行なっております。返品などをご希望の方は、ご購入された販売店までお問い合わせください。どうぞよろしくお願いたします。

保証規定

- 取扱説明書、注意事項に従った正常な使用状態で、お買上げ後1年間、本製品が万が一故障した場合は本保証書とお買上げ日が確認できる資料(レシート、納品書など)を本製品に添付の上、お買上げ店または弊社カスタマーサポートまでお送りいただくか、ご持参いただければ無料で修理致します。この場合の送料・交通費・諸掛りはお客様のご負担となることがございます。またお買上げ店と弊社間の運賃諸掛りにつきましても一部ご負担をいただく場合がございます。
- 保証期間内であっても、次の場合には有料修理となります。
 - 1) 本保証書のご提示がない場合。
 - 2) 本保証書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - 3) お客様のご使用上の誤り(落下、水没等)、または改造、誤接続や誤挿入による故障及び損傷。
 - 4) お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - 5) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
 - 6) 一般家庭用以外(例えば、業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
 - 7) 消耗部分の消耗損傷、消耗部品。
 - 8) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - 9) 盗難・置き忘れ、並びに詐欺などによって本製品に故障・損傷・損失が生じた場合。
 - 10) お客様のご使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障及び損傷。(例:埃、錆、カビ、小動物の侵入による故障等)
 - 11) 国、または公共団体の公権力の行使、ならびに内乱、武力行使などの状況で本製品が損傷及び破損した場合。
 - 12) 油煙、熱、塵、水、直射日光等の劣悪設置環境による故障及び損傷。
 - 13) 接続している他の機器、または不適当な消耗品やメディアのご使用に起因して本製品に生じた故障及び損傷。
 - 14) 静電気による故障及び損傷。
 - 15) 故障の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
 - 16) 中古譲渡・中古販売・オークション等正規代理店以外から入手、ご購入された場合。
 - 17) その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- お客様にご記入いただいた個人情報、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- 本製品の不具合・修理など、何らかの原因で、本製品が工場出荷状態になる可能性がございます。いかなる場合においても記録内容の補償及びそれに付随するあらゆる損害について、弊社は一切保証は致しておりません。
- データの損傷・破損に対しては、いかなる場合でも一切保証は致しておりません。
- 本製品と特定の機器やソフトウェアとの間で生じるトラブルは一切保証は致しておりません。また、本製品の返品・交換の対象とはなりません。
- 保証の範囲は、修理・交換を限度とします。また、故障その他による逸失利益、その他、製品の使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げ販売店に修理をご依頼になれない場合には、弊社カスタマーサポートへご相談ください。
- 液晶パネルは製造上、表示画面に黒点(点灯しない点)、または白点(点灯したままの点)など画素欠けが見られる場合がございますが、初期不良にあたらないため、保証対象範囲には含まれません。予めご了承ください。
- テレビ本体及びスタンドは傷つきやすい素材ですのでご注意ください。新品の場合でもキズ・スレ等が入っている場合がございますが、こちらは保証対象範囲には含まれません。また、ご購入後についてキズ・スレ等については修理できない場合がございます。予めご了承ください。
- 発送の際は必ず宅配便をご利用いただき、輸送時の損傷を防ぐ為、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保障及び輸送状況が確認できる業者のご利用をお願い致します。
- 修理期間は、修理内容により時間がかかることもございますのでご了承ください。
- 保証期間経過後、修理・検査のために製品を輸送、託送される場合は、お客様に送料(片道)をご負担していただいております。
- 修理期間中の代品の貸し出しは行っておりません。
- 出張修理は行なっておりません。
- 有償修理となった場合で、代金をお振込みいただく際の振込み手数料はお客様にてご負担していただいております。ご了承ください。